

♪ ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

2月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「メジロ科 メジロ」

留鳥。全長 12cm。目の周りが白いことから名付けられました。ツバキの蜜やハゼの実が好物です。



「ハト科 キジバト」

留鳥。全長 33cm。「デデッポッポー」と鳴き、翼の鱗模様が特徴です。駅や公園で見かけるのはドバトです。



☆「ツバキ科 ヤブツバキ」☆

園芸品種の基本種となっています。この花びらを使って2月23日にスカーフを染める体験を行います。



☆「バラ科 カワヅザクラ」☆

オオシマザクラとカンヒザクラの自然交雑種です。1月下旬から2月にかけて開花する早咲きの桜です。



☆「ツツジ科 アセビの蕾」☆

日本特産の常緑低木で、万葉集にも登場するほど昔から庭木として人気があります。



「イネ科 オオムギ」

宇久井半島では昔から麦の栽培が行われていました。現在、地元の小学生が授業の一環で栽培しています。



「ゴマノハグサ科 オオイヌノフグリ」

ヨーロッパ原産で明治時代に渡りました。小さい花ですが、かたまって咲くと綺麗です。



「シソ科 ホトケノザ」

上部の葉が、仏が座る連座のようなことから名付けられました。春の七草は本種ではありません。



「キク科 オオジシバリ」

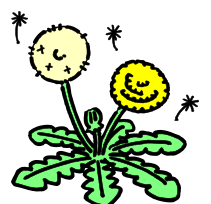
日本全国に生育する多年草です。タンポポに似ていますが、比べると花びらが少なく葉の形も違います。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くことも出来ますよ♪

宇久井半島では、日差しがだんだん暖かく感じられるようになりました。
園地内を散策して春を見つけに来て下さい♪みなさまのお越しをお待ちしております♪

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター
2019年2月後半号



冬版

＜散策時間の目安＞

○ビクターセンター～地玉の浜コース (片道約25分)
 ① → ② → ④ → ⑤ 約700m

○ビクターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約30分)
 ① → ② → ③ 約900m

○ビクターセンター周回コース (一周約40分)
 ① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m

○ビクターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
 ① → ⑦ → ⑧ 約1200m

○ビクターセンター～外の取コース (片道約20分)
 ① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

赤灯台

地玉(じごく)の浜

駒ヶ崎灯台

フェリーターミナル方面
通行できません

千尋の浜

(上地の浜)

メジロ
キジバト
ヒヨドリ
ウグイス

外の取

松尾展望広場

大蛇島方面通行
できません。

灯台まであと4分

木のすき間から浜が見えます。

オオキンカメモシ

凡例

 駐車場

あずまや

室内环境

屏胡地

 水道

永進
おてしだい

お手紙の

自動照

— 車道

一 鋪裝路

— 林内の遊歩道

三 階段